

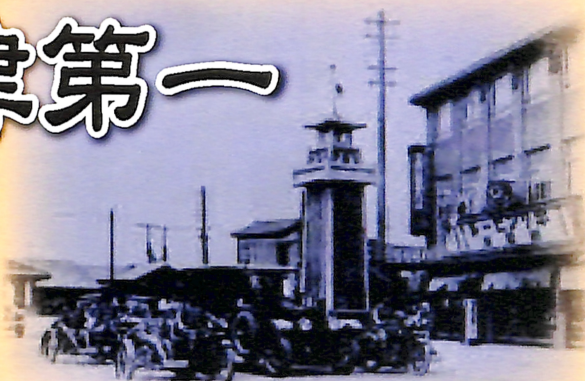
ふるさと沼津第一



沼津麓校区の 歴史探索

平成29年8月15日 第7号

発行：第一地区コミュニティ推進委員会



この会報誌は第一地区の歴史発見事業の一環です

庶民が暮らした

下町情緒あふれる町 西条町

現在の日産自動車の西条営業所あたりに、駿東病院という有名な総合病院がありました。（昭和20年に閉院）入院施設があり、また医院長の佐々木氏の手術の腕がよかったことも評判を呼び、伊豆や御殿場など近隣各地から患者が訪れたそうです。西条町に住む人は、親戚、知人が入院すると、付き添いの人の宿代わりに住居を提供したこともあるそうです。

沼津大空襲の後、沼津の市街地は焼け、西条町付近もすっかり焼けてしまいました。当時の人の話では、



駿東病院解散時の記念写真（昭和19年）

駅から千本松原が見えたことでした。

その後区画整理があり、昔の町の面影は消えてしまいました。戦前は細い路地が多くあり、子供が遊ぶには格好の場所だったと現自治会長は語りま

す。西条の町には、どちらかというと生活に根差した商品を売る店があり、乾物屋などの卸問屋が多くあったそうです。また駿東病院の周辺に医院、他には八百屋、文房具店などの小売商店が多くありました。また一部歓楽街的なところもあり、夜も賑わっていたとのこと

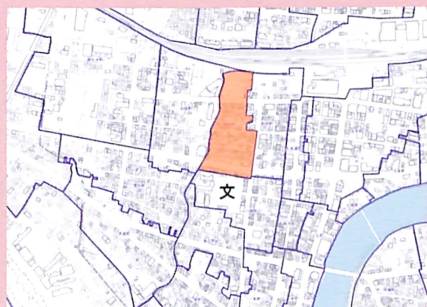
です。駿東病院があったこともあり住人には、駿東病院の医師、お産婆さん、また会計士、大学教授などの知識階級、そしてハンセン氏病で夭折した「白猫」で著名な歌人、明石海人の母親と娘さんが住んでいたことが最近分かっており、文化的な人が雰囲気を持つ町でもありました。



駿東病院長の佐々木氏邸宅

町名の由来を尋ねる

～西条町～



江戸時代は西之城と称された地域で、沼津藩士の足軽などが住んだ地域といわれている。明治期に町名を付けるに当たり、停車場通りが「城内」と呼ばれたことから、西の条と充てられ、西条と呼称されるようになったといわれている。

このコラムは、静岡新聞社発行の「町名の由来」などを参考に作成したものです。

わたしの思い出

あの時のこと

このコーナーでは、この人に聞け！

この「コーナー」では小学校の思い出や空襲後焼け野原となったまちが、復興を遂げていくさまなどを、まちの「重鎮」にお聞きします。

○戦後の第一小学校の様子や終戦直後の町の様子などを教えてください。

（勝間田）仲見世商店街には、戦前木下サーカスが来ていたのを、終戦後は闇市があったのを覚えています。また戦争中大手町で、防空壕を掘ることにになりましたね。するとたくさんの方のコークス（石炭）が出てきたのですが、これは明治22年に沼津駅を作った際に出土したものを、沼津城の堀に埋めたものだ、と聞きました。

（笠井）空襲があり爆発の地響きが聞こえてくると、防災ずきんをかぶり防空壕に逃げ込みましたが、防空壕で蒸し焼きになってしまった人もいました。ほんの少しの「運」が生死を分けた時代でした。私は、親兄弟と手をつなぎ、狩野川や子持川などに逃げました。一晩中逃げまどい、ようやく帰宅して、庭のトマトを食べたときの、その「まずさ」を覚えています。こうした記憶を後世に伝えなければと私は思っています。

（笠井）戦時下の小学校の授業には、教育勅語、戦意高揚のための歌、手旗

信号、モールス信号等がありました。

（勝間田）女子の6年生は、なぎなたの授業もありましたよ。

（笠井）今という絶対音感を持った子たちが選抜され「音感班」を作っていました。音を聞き分ける才覚を伸ばし、たとえば群衆の音を聞かせて、そこにどのような人が何人くらいいるか判断させるといったような授業をしていました。とても軍事色の強い授業もありましたね。

（勝間田）嬉しかったことといえば、小学校6年生のとき学業優秀者に贈られる市長賞をもらったことです。



思い出を語る、左：笠井幸子さん（80歳）と中央：口野源太郎さん（70歳）右：勝間田千鶴子さん（87歳）



お宝写真コーナー

戦時中の第一小学校は、一、二年生は男女共学であり、三年生から男子と女子が分かれていた。仁義礼智信誠の六クラスがあった。写真中央下の木片（赤丸）には、「三義」と書かれており、三年義組の集合写真であることが分かる。また右写真の左上の建物に記されているのは、当時の第一小学校の校章と校舎とを思わせる。



▲小学校の遠足写真。（西条町：笠井さん提供）



▲小学校の集合写真。（西条町：笠井さん提供）

求ム！ まちのお宝

昔の写真や資料の情報をお寄せ下さい

1868年、日本最初の近代的小学校とされる代戯館（だいきかん）が現在の上本通り付近に開設されました。これが沼津市立第一小学校の前身となっています。

平成30年に創立150周年を迎えることを記念して、第一地区コミュニティ推進委員会では、歴史再発見事業を行うことしました。今年は、いろいろな資料を集めていく予定ですのでご協力をお願いします。

みなさんのお宅に眠っている昔のまちなみの写真や懐かしい道具がありましたら、お知らせください。

